



平成 29 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 K T C (京都機械工具 株式会社)
代表者名 代表取締役社長 宇城 邦英
(コード 5 9 6 6 東証二部)
問合せ先 総 務 部 長 竹 内 昇
(TEL 0774-46-3700)

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、コーポレートガバナンス・コードに基づき、取締役会の実効性を高め、取締役会の機能向上を図ることで、より一層の企業価値を向上させることを目的とし、取締役会の実効性に関する分析・評価（自己評価）を実施いたしました。

本日開催の取締役会において、取締役会の実効性評価の結果確認および今後の課題共有を行いましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 分析・評価の方法

当社は、平成 29 年 3 月期を評価対象期間として、社外役員を含むすべての取締役および監査役に対して「当社取締役会の実効性に関するアンケート」を配布し、全員から回答を得ました。（意見記載事項については別途ヒアリング調査を実施いたしました。）

このアンケートの集計結果および意見に基づき、取締役会において、取締役会の構成・運営・意志決定のプロセス等のテーマを中心に協議し、取締役会が実効的に機能し、その役割を果たしているかを分析・評価いたしました。

2. 分析・評価結果の概要

当社取締役会は、アンケートの分析・評価結果を踏まえて討議しました結果、当社取締役会の実効性は概ね確保され、適切に機能しているものと評価いたします。

一方、以下の点については取締役会の実効性を更に高めていくために、継続的に取り組むべき必要があることを確認いたしました。

- ・中長期視点における経営課題等について、更なる審議の充実を図ること。
- ・重要議案および専門性の高い審議を要する議案については、資料配布時期の早期化、事前確認機会の充実を図ること。

3. 今後の対応

当社取締役会は、上記の分析・評価結果を踏まえ、課題の改善に向けて継続的に取り組むことで、更に取締役会の実効性を高め、コーポレートガバナンスの一層の強化に努めてまいります。

以 上